

令和4年第2回 地域包括ケアシステム連絡協議会 事例検討シート①

次に登場するA様が、自分らしく暮らし続けるために、どのようなサービス、支援、資源があると良いか考えてみましょう。

氏名	A様
年齢・性別	75歳・男性
家族構成	妻は他界、子ども無し、緊急連絡先は姪
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主疾患で脊柱管狭窄症があり、手術をしたが、両下肢の痛みがあり、室内は伝い歩き。外は杖歩行。 ・ 介護予防通所介護を週1回利用。 ・ 介護予防通所介護以外での人との関わりはほとんどない。 ・ 自分の身の回りのことは、自分で行っている。料理は行えないので、総菜等を購入している。掃除は、屈む姿勢に気を付けて掃除機をかけている。 ・ 切れた電球が放置されている。
本人への聞き取りで分かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 一人暮らしで、何かあった時が心配。孤独死も心配。 ✓ 栄養バランスを考えて総菜を買っているが、毎日の献立に迷ってしまう。 ✓ 自分で選んで買い物したい。 ✓ 趣味は、旅行とカメラ。 ✓ カメラで撮った写真を管理するためのパソコンやスマホの使い方を知りたい。 ✓ 終活のために、身の回りの荷物を片付けているが、自分一人では大変。 ✓ 遺産関係の手続きがわからない。不安。 ✓ 税関係の手続きが大変。細かい文字も読みにくいので、ちょっと代読してくれたり、代筆してくれるだけでも嬉しい。
グループワーク内容	<p>① 本人や家族の望んでいること、又は優先して対応すべきだと思うことを挙げてください。</p> <p>② グループで①の内容を2つに絞り、どのようなサービス、支援、資源があるとより良い生活になるか、自由にお考えください。</p>

令和4年第2回 地域包括ケアシステム連絡協議会 事例検討シート②

次に登場するB様が、自分らしく暮らし続けるために、どのようなサービス、支援、資源があると良いか考えてみましょう。

氏名	B様
年齢・性別	89歳・女性
家族構成	障害がある子（56歳・男性）と二人暮らし
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夫は既に他界しており、精神面の障害がある子と二人暮らし。 ・ 子は自活できず、金銭面の管理能力もない。兄弟もいないため、母親が全ての世話をしている。
本人への聞き取りで分かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 89歳という年齢とコロナ禍を考えれば、万が一に備える必要があると考えているが、自分ひとりで考えても日々不安が募るばかりである。 ✓ 今は生活に困っていないが、身寄りがないため、自分が認知症になったり、亡くなったりした際、子のこれから先の生活の維持がとても心配である。 ✓ 今は金銭的に困っていないが、子に対してどのような形で財産を残せばよいか分からない。 ✓ 今まで子の世話や家事をして日中を過ごしており、これといって趣味はない。 ✓ ご近所の人と世間話をする程度の付き合いがある。
グループワーク内容	<p>① 本人や家族の望んでいること、又は優先して対応すべきだと思われることを挙げてください。</p> <p>② グループで①の内容を2つに絞り、どのようなサービス、支援、資源があるとより良い生活になるか、自由にお考えください。</p>